

Title	「結」
Author(s)	西脇, 友一
Citation	デザイン理論. 1975, 14, p. 20-25
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/53741
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

結

結初 その年になって初めて髪を結うこと
結印 (仏)手に印を結ぶこと
結縁 (仏)仏道に縁を結ぶこと
結跏 (仏)結跏趺坐の略 如来または禅定
修業の坐相
結果 原因によって生みだされたもの
結界 (仏)内外を区劃し出入を禁じること
結願 (仏)日を定めて催した法会・立願・修
法の終了すること
結局 所詮 あげくのはて とどのつまり
結句 (名)詩歌の終末の句 (副)ついに
結構 (名)すぐれたこと しつらえること
(仏)講会の最終日
結合 結び合うこと 合一すること
結婚 男女が夫婦関係を生じさせること
結実 草木が果実を結ぶこと
結社 多人数が構成した継続的な結合関係
結集 (仏)仏滅後弟子が集まり遺訓を結合
撰集したこと まとめ集めること
結晶 原子配列が規則正しい均質の固体
結縄 太古 文字のなかった時代 縄の結び
方で意思を通じ物事の記憶に便した
結成 こしらえあげること
結装 身こしらえ 身じたく
結束 たばねる しばる 団結すること
結納 婚約の証として婿・嫁双方から金帛・
酒肴などの品物を取りかわすこと
結綿 真綿の中央を結び束ねたもの
結体 書道でいう字画の組立のこと
結託 腹を合わせぐるになること
結締 結びしめること 締結
結髪 髪を結うこと 元服
結末 物事・文章などの終り しめくり
結論 結局の議論 歸結



構成——西脇友一

協力——井上青竜＋高岡和称









